

Ver.1.0.0



<u>もくじ</u>

	1
もくじ	
はじめに	3
BaaS@rakuzaの機能について	4
用語集	5
管理者サイト画面説明	6

• 各種機能説明

顧客管理	
顧客を参照・編集する	
1. 登録された顧客情報を参照する	7
2. 登録された顧客情報を編集する	8
顧客を削除する	9
顧客を登録する	10
顧客のコンタクトを参照する	11
顧客を検索する	12
顧客を限定してプッシュ通知をする	13

汎用データテーブル設定(汎用データテーブル機能)	
1. 汎用データテーブルのデータを登録する	15
2. 汎用データテーブルのデータを編集する	15
3. 汎用データテーブルのデータを削除する	16
4. 汎用データテーブルのデータ順を変更する	17

アンケート管理	
アンケート回答者を参照する	18
アンケートの回答内容を参照する	
1. アンケート回答を確認する	19
2. アンケート回答を編集する	20
アンケート回答者へステータスを更新する	21
アンケート回答者へプッシュ通知をする	23

ポイント管理&クーポン管理	
取得しているポイントを確認する	25
ポイント・クーポンの付与・使用履歴を参照する	26

お知らせ管理	
お知らせを登録・編集する	
1. お知らせを登録する	27
2. お知らせを編集する	28
3. お知らせを削除する	28
お知らせの公開・非公開を設定する	29
お知らせの内容をプッシュ通知する	29

プッシュ通知機能	
顧客を限定してプッシュ通知をする	31
アンケート回答者にプッシュ通知をする	31
お知らせの内容をプッシュ通知をする	31

BaaS@rakuza サーバ設定リファレンス 運用編

管理者アカウント設定	
管理者を登録・編集・削除する	
1. 管理者を登録する	32
2. 管理者のパスワードを変更する	33
3. 管理者を削除(権限停止)する	34

はじめに

「BaaS@rakuza」は、スマホアプリのバックエンド構築を支援するシステムです。 本ドキュメントは、BaaS@rakuza を利用する iOS/Android アプリ開発者向けの資料となってます。

BaaS@rakuza の利用にあたっての前提条件

以下に、BaaS@rakuzaSDK を利用するにあたっての前提条件を示します。

- ・ ピープルソフトウェア株式会社(以下、当社と表記)を BaaS@rakuza の利用契約を締結していること
- · Android アプリ開発について基本的な知識/理解を有すること
- · JSON フォーマットについて基本的な知識/理解を有すること
- ・ iOS アプリ開発について基本的な知識/理解を有すること
- ・ REST アーキテクチャスタイルについて基本的な知識/理解を有すること

提供するもの

BaaS@rakuza として、以下の項目をご提供いたします。

- · BaaS@rakuzaSDK (iOS 版/Android 版)
- ・ BaaS@rakuzaSDK ライセンスキー
- ・ BaaS@rakuza 管理者サイト認証情報(ログイン URL/ログイン ID/パスワード)
- ・ クイックスタート
- SDK リファレンス (AppleDoc/JavaDoc)
- ・ リファレンスマニュアル (iOS 版/Android 版/rakuza 版)
- ・ サンプルアプリ(Android 版)

本件のお問い合わせ先



提供元: ピープルソフトウェア株式会社製品サイト: http://www.raku-za.jp/baas/TEL: 03-5302-2081
Mail: rakuza@pscsrv.co.jp

本書のバージョン情報

 $2015/07/24\ Ver\ 1.\ 0.\ 0$

BaaS@rakuza の機能について

BaaS@rakuza では、以下の機能を利用することができます。

● アプリ設定機能

▶ 作成するアプリの「名称」やバージョン情報を管理します。

顧客管理機能

- ▶ アプリの中で顧客を管理する基本的な仕組みを提供するものです。
- プロフィール (属性情報) を登録してもらうことにより、その回答毎にユニークな ID を発番します。このユニーク ID をシステム内で顧客の認証に利用することにより、顧客のコンタクト履歴を把握・分析することができます。
- ➢ BaaS@rakuzaSDK を利用することで、顧客情報の登録・編集・参照・削除をアプリに実装することができます。

● アンケート管理機能

- ▶ 回答項目を自由に設定できるアンケートを作成できる機能を提供します。
- > Rakuza 管理者サイトより、アンケートフォームの生成が可能で、取得したアンケート結果も参照できます。
- ▶ アプリ上ではWebViewでの表示を採用しています。

BaaS@rakuzaSDK を利用し、rakuza 管理者サイトで作成したアンケート(イベント)の ID を指定して、回答フォームを取得することで、アプリに実装することができます。

● ポイント管理機能

- ▶ 来店・来場ポイントを取得・参照・利用できる機能を提供します。
- BaaS@rakuzaSDK を利用して、アプリに実装する際に、所持ポイントの加算減算などを設定することができます。

● クーポン機能

- ▶ クーポンの登録、顧客への付与・利用・利用履歴の管理ができる機能を提供します。
- » 顧客がどのようなクーポンを持っているのかという情報の取得や、利用したクーポン情報も確認できます。
- ▶ BaaS@rakuzaSDK を利用して、アプリにクーポン機能を実装する際は、rakuza 管理者サイトでクーポン情報を登録し、クーポンコードを 取得する必要があります。

● お知らせ機能

Rakuza 管理者サイトで登録したお知らせ情報をアプリに表示することができる機能です。

● 汎用テーブル管理機能

- 汎用テーブル機能とは、先述の標準機能以外で、自由に項目定義し、アプリ内の情報が管理できる機能です。
- アプリ側では、テーブル名とテーブルのコードによって、連携を行います。
- アプリ内のコンテンツを管理するうえで、大変便利で効率のよい機能です。

【例】

- ・ 飲食店のアプリの場合、メニューやサービス一覧を作成する際に利用
- ・ 展示会アプルの場合、ブース一覧(情報)に利用
- ・ スタンプラリーアプリの場合、スタンプが取得できるスポットの登録・表示に利用

● プッシュ通知機能

- Rakuza 管理者サイトから、制作したアプリを通じて、プッシュ形式で顧客に情報を通知できる機能です。
- > 「特定の Web ページを開く」「アプリの特定の機能を実行する」などのアクションを管理者から能動的に実施することができます。
 - ▶ 現在、この機能のリファレンスはご用意しておりません。近日公開予定です。

● ビーコン機能

- ▶ Beacon (Bluetooth low energy) 技術を活用した通知機能です。
- Rakuza 管理者サイトで定義した情報に応じて、メッセージを表示したり、アプリの特定の機能を起動させることができます。
 - 現在、この機能のリファレンスはご用意しておりません。近日公開予定です。

● SNS 連携機能

- SNS のアカウントによるシングルサインオンや、アプリ内で取得した情報を各 SNS に簡単に投稿できるような連携機能です。
 - ※ 現在、この機能のリファレンスはご用意しておりません。近日公開予定です。

用語集

開発編

BaaS@rakuzaSDK を用いて、スマホアプリ開発を行う際に必要な rakuza 管理者サイトの操作を説明したリファレンス。

運用編

BaaS@rakuza を用いて制作されたアプリを運用する際に必要な rakuza 管理者サイトの操作を説明したリファレンス。テストデータの作成などを行う場合にも利用。

管理者サイト

BaaS@rakuza を利用する際に、各種マスタの設定やデータの入力を行うサイト。 認証情報(ログイン ID とパスワード)を入力し、ログインして使用する。

管理者

管理者サイトが利用できるアカウント。 ログインユーザに登録すると、管理者サイトにログインできる認証情報が付与される。

テナント

Rakuza のシステム上で利用する、顧客データベースを構築する単位。 BaaS@rakuza の場合、顧客単位で構築する。

汎用テーブル

システム・アプリ上で利用する自由に定義できる単位。 汎用テーブルに登録する、マスタの入力項目も自由に設定できる。汎用テーブル同士で親子関係を設定することもできる。

募集フォーム

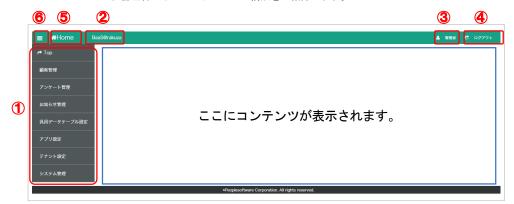
アンケートやイベントの概要や詳細を設定する項目を入力するフォーム。 そのアンケート・イベントの公開期間や受付定員などを設定する。

登録フォーム

汎用テーブルにマスタを登録する際の入力フォーム。 顧客登録時の入力フォームも指す。

管理者サイトの紹介

このページでは、管理者サイトのトップページ構成をご紹介します。



① メニュー

BaaS@rakuza の各機能を利用するためのメニューです。 階層式になっており、クリックで詳細項目が開きます。

- ② テナント表示 ログインしてるテナントを表示しています。
- ③ ログイン者名 ログインしているアカウントを表示しています。
- ⑤ ホームボタン 押下すると、トップページに戻ります。
- ⑥ **メニューを閉じるボタン** 押下すると、メニューを閉じます。

顧客管理

顧客管理では、顧客(アプリユーザ)の情報管理を行います。

BaaS@rakuza では、登録された「顧客」を単位として、ポイントやクーポンなどのサービスを提供します。

顧客を参照・編集する

本ページでは、BaaS@rakuza 管理者サイト(以下、管理者サイト)で、顧客情報を登録・参照・編集する方法を説明します。

1. 登録された顧客情報を参照する

BaaS@rakuza に登録されている顧客情報を参照します。 検索した顧客に対して、プッシュ通知を行うときもこの画面を利用します。

メニューより[顧客管理]-[顧客を検索・設定]を押下します。



〈顧客情報検索〉画面に登録されている顧客情報が一覧されます。

参照したい顧客情報を絞り込みます。

☞「顧客情報を検索する」を参照。

[参照]を押下すると、〈会員情報参照〉画面が表示されます。



[閉じる]ボタンを押下し、画面を閉じます。

2. 登録された顧客情報を編集する

BaaS@rakuza に登録されている顧客情報を編集します。

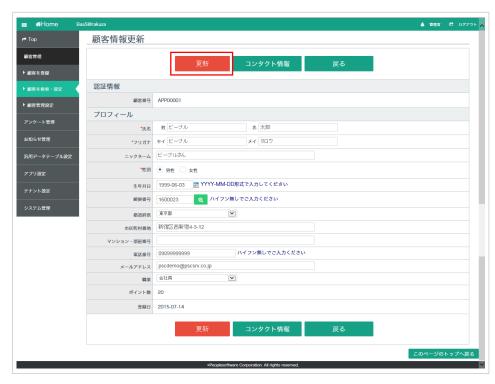
メニューより[顧客管理]-[顧客を検索・設定]を押下します。



〈顧客情報検索〉画面に登録されている顧客情報が一覧されます。

編集したい顧客情報を絞り込みます。

☞ 「顧客を検索する」を参照。



[編集]を押下し〈顧客情報編集〉画面にて顧客情報を編集し、[更新]を押下します。 編集しない場合は、[戻る]を押下し、一覧画面に戻ります。

顧客を削除する

顧客がスマホからアプリケーションをアンインストールしても、BaaS@rakuza に登録された顧客情報は削除されません。

本ページは、BaaS@rakuzaから顧客情報を削除する方法を説明します。

メニューより[顧客管理]ー[顧客を検索・設定]を押下します。



〈顧客情報検索〉画面に登録されている顧客情報が一覧されます。 削除したい顧客情報を絞り込みます。

[削除]を押下し<削除確認>画面にて削除を実行します。 削除しない場合は、[キャンセル]を押下し、一覧画面に戻ります。

顧客を登録する

BaaS@rakuza に顧客情報を新規登録します。

BaaS@rakuza に顧客を登録する方法は、以下の2種類です。

・ 連携しているアプリケーションからの登録

アプリケーションに「顧客管理」を実装することにより、アプリケーションから顧客を登録することができます。

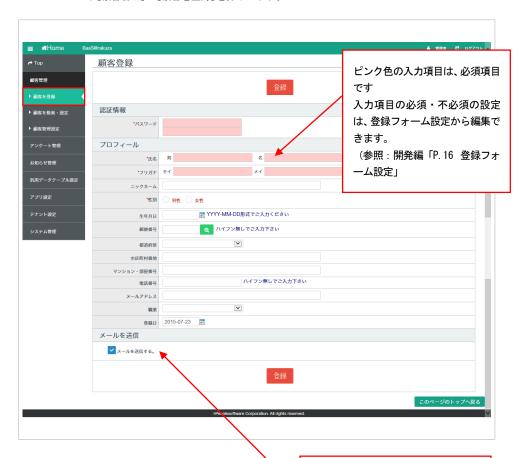
· rakuza 管理者サイトから管理者が登録を行う

rakuza 管理者サイトで、管理者が顧客情報を BaaS@rakuza に登録します。

アプリを利用する時に、事前に配布した認証情報を入力させて、個人を特定するような運用を 行うアプリケーションを作成することとができます。

なお、登録されている顧客情報が変更された時、連携しているアプリから修正を行った場合は、BaaS@rakuzaの情報も更新されます。

メニューより[顧客管理]-[顧客を登録]を押下します。



必要な項目を入力し、[登録]を押下します。

BaaS@rakuza では、メール送信の機能 を提供いたしませんので、チェックを いれないで下さい。

チェックを入れて登録しても、メールは送信されません。

(デフォルトでチェックが入っている ので解除してください)

顧客のコンタクトを参照する

BaaS@rakuzaでは、顧客がアプリを通じて行った行動履歴を「コンタクト」として扱います。 ここでは、BaaS@rakuza に登録されている顧客のコンタクトを参照する方法を説明します。。 コンタクト情報は、顧客が運用者と接触した履歴です。顧客登録から、来店・来場履歴、ポイント・ クーポンの付与・利用履歴などを時系列で確認することができます。

顧客の履歴を把握することで、顧客への接触方法の検討や有力顧客化への手法を検討する材料とすることができます。

メニューより[顧客管理]-[顧客を検索・設定]を押下します。

〈顧客情報検索〉画面に登録されている顧客情報が一覧されます。 参照したい顧客情報を絞り込みます。

コンタクトを確認したい顧客の[編集]を押下し、〈顧客情報編集〉画面を表示します。



[コンタクト情報]を押下し〈コンタクト一覧〉画面を表示します。



コンタクト情報が表示されます。



各コンタクトの詳細は、[詳細]を押下すると参照できます。

コンタクト種別

BaaS@rakuza では、各コンタクトに対して種別を持ちます。

初期値として、いくつかのコンタクト種別が登録されており、追加・変更が可能です。

- ・ 工場出荷時に登録されているコンタクト種別
 - → 添付資料「初期フィールド設定」
- コンタクト種別の追加・削除
 - → 開発編「P. 12 汎用データテーブル管理」 運用編「P. 15 汎用データテーブル設定」 を 参照のこと。



参照したいコンタクトを絞り込む場合は、右上の▼ を押下し、検索条件を指定します。

〈コンタクト一覧〉画面を終了する場合は、[戻る]を押下します。

〈顧客情報編集〉画面を終了する場合は、[戻る]を押下します。

顧客を検索する

BaaS@rakuzaに登録されている顧客情報を検索します。

登録されている顧客情報を検索キーとして利用し、顧客の検索を行うことができます。 性別や年齢などのプロフィール属性や、顧客を抽出することができ、抽出した対象に対して、プッシュ通知による情報発信を行います。

メニューより[顧客管理]-[顧客を検索・設定]を押下します。



〈顧客情報検索〉画面に登録されている顧客情報が一覧されます。

一覧された顧客情報を絞り込む場合は、右上の▼ を押下し、検索条件を指定します。

検索条件値を指定し、[検索]を押下します。検索条件値に一致する顧客情報が一覧されます。



顧客を限定してプッシュ通知をする

システムに登録されている顧客に対しプッシュ通知をします。

BaaS@rakuza では、全顧客に対して通知を行う方法と、プロフィール属性でセグメントした対象の みに通知する方法があります。通知時間を予約し配信ができますので、メルマガのような定期的な 通知なども可能です。配信対象や配信周期を組み合わせることで、用途にマッチした様々な通知行 為を行うことができます。

※ プッシュ通知処理は10分間隔で実行されます

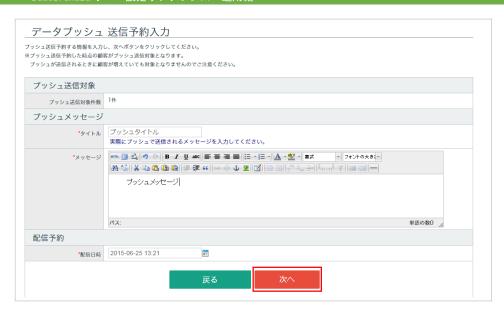
このページでは顧客を指定して、プッシュ通知をする方法を説明します。

メニューより[顧客管理]-[顧客を検索・設定]を押下します。



〈顧客情報検索〉画面に登録されている顧客情報が一覧されます。

一覧された顧客情報を絞り込む場合は、右上の▼ を押下し、検索条件を指定します。 検索条件値を指定し、[検索]を押下します。検索条件値に一致する顧客情報が一覧されます。 [プッシュ予約]を押下します。 検索結果に表示されている顧客 がプッシュ通知の送信対象とな ります。



〈データ送信プッシュ予約〉画面にて「プッシュメッセージ」と「配信予約」を入力し、[次へ]を押下します。

〈データ送信プッシュ予約〉画面を終了する場合は、[戻る]を押下します。

プッシュメッセージ

・タイトル

プッシュ通知として、スマホに表示される文字列になります。 OSにより配信できる文字数が異なりますので、ご注意下さい。

- ♦ Android256byte

(配信文字数を超過すると、超過分は配信されません)

・メッセージ

タイトルには収まらないような、配信内容の詳細(長文)を登録・配信します。 アプリ側で「プッシュ通知を受けた画面をタップすると、メッセージの内容が表示する」とい うアプリを作成するときに利用します。

データプッシュ	送信予約確認			
下記の内容でブッシュの送信予約 確認し、予約ボタンをクリックし				
プッシュ送信対象	プッシュ送信対象			
プッシュ送信対象件数	1件			
プッシュメッセージ				
タイトル	ブッシュタイトル			
メッセージ	ブッシュメッセージ			
配信予約				
配信日時	2015-06-25 13:21			
	戻る 予約			

〈データプッシュ送信予約確認〉画面にて送信内容を確認し、[予約]を押下し送信実行します。 配信予約日時にプッシュ通知が送信されます。

〈データプッシュ送信予約確認〉画面を終了する場合は、[戻る]を押下します。

【プッシュ送信対象】

一覧に表示された顧客のうち、デ バイストークンが取得できてい る顧客が対象となります。

汎用データテーブル設定

このページでは、汎用データテーブル管理で作成した汎用データテーブルにデータを登録する方法を説明します。汎用データテーブルを作成すると汎用データテーブル設定に作成した汎用データテーブルが表示されます。汎用データテーブルにデータを追加するときは、汎用データテーブル管理から汎用データテーブル毎に設定を行って下さい。

(汎用データテーブルの作成については、開発編「P.12 汎用データテーブル管理」を参照してください)

1. 汎用データテーブルのデータを登録する

汎用データテーブルのデータを登録・追加します。

メニューより[汎用データテーブル設定]を押下し、項目を登録する汎用データテーブルを指定します。

[新規登録]を押下します。



必要な項目を入力し、[登録]を押下します。 項目を登録しない場合は、[キャンセル]を押下します。



2. 汎用データテーブルのデータを編集する

登録した項目を編集します。

出荷時に登録されているデータを編集する際にも、同様の手順で操作して下さい。

メニューより[汎用データテーブル設定]を押下し、変更する汎用データテーブルを押下します。



〈マスタ情報一覧〉画面に登録済みの項目が一覧されます。 編集したい項目を絞り込む場合は、右上の▼ を押下し、検索条件を指定します。

変更したい項目の[編集]を押下し、編集画面を開きます。



入力項目の編集を行い、[更新]を押下します。 編集しない場合は、[戻る]を押下し、一覧画面に戻ります。

3. 汎用データテーブルのデータを削除する

汎用データテーブルの項目を削除します。 出荷時に登録されているマスタを削除する際も、同様の手順で操作して下さい。

メニューより[汎用データテーブル設定]を押下し、削除する項目がある汎用データテーブルを押下します。

Гор	商品	品マスタマスタ情報一覧	É		~
客管理				新規登録	順序更新
ンケート管理					全8件中 1件 から 8件を表示
切らせ管理	順序				編集 削除
	10	0001	ミネラルウォーター (500ml)		✓
目アータテーブル設定	20	0002	麦茶		✓
品マスタ	30	0003	オレンジジュース		/ ≘
ュースジャンル	40	0004	コーヒー		✓
ュースシャンル	50	0005	紅茶		/ ₫
	60	0006	ピザトースト		✓
	70	0007	チーズケーキ		/
	80	0008	フォンダンショコラ		/

〈マスタ情報一覧〉画面に登録済みの項目が一覧されます。 削除したい項目を絞り込む場合は、右上の ▼ を押下し、検索条件を指定します。

削除したい項目の、[削除]を押下し、削除を実行します。



削除しない場合は、[キャンセル]を押下し、一覧画面に戻ります。

4. 汎用データテーブルのデータ順を変更する

汎用データテーブルの項目の表示順を変更します。

管理者画面上での表示はもちろん、アプリやアンケートに該当の汎用データテーブルを利用した時の表示順としても反映されます。

メニューより[汎用データテーブル設定]を押下し、表示順を変更する汎用データテーブルを押下します。

「順序」に表示する順番に数値を入力し、 [順序更新]を押下します。





アンケート管理

複数のアンケートを登録することができ、回答項目なども個別に設定できますので、用途に応じたアンケートを実施することができます。

アンケート結果は、回答単位に参照することができます。

また、アンケート単位で顧客をセグメントできますので、「あるアンケートに回答してくれた顧客」にプッシュ通知を行うなどのアクションを実施できます。

アンケートの登録方法 → 開発編「P.20 アンケート管理」

アンケート回答者を参照する

アンケートに回答している顧客を確認します。

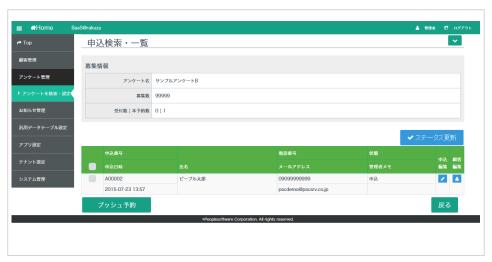
メニューより[アンケート管理] - [アンケートを検索・設定]を押下します。

〈募集検索・一覧〉画面に登録されているアンケート情報が一覧されます。

一覧されたアンケートを絞り込む場合は、右上の ▼ を押下し、検索条件を指定します。 検索条件値を指定し、[検索]を押下します。検索条件値に一致するアンケートが一覧されます。 アンケートを指定し、[申込者] を押下し、回答者を参照します。



アンケート回答者が一覧されます。



一覧された回答者を絞り込む場合は、右上の **2** を押下し、検索条件を指定します。 検索条件値を指定し、[検索]を押下します。検索条件値に一致する回答者が一覧されます。

アンケート回答を参照する

このページでは、アンケート回答の参照・編集について説明します。

1. アンケート回答を確認する

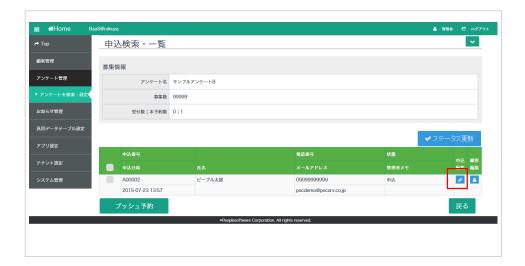
アンケートの回答者別に、回答内容を確認します。

メニューより[アンケート管理]ー[アンケートを検索・設定]を押下します。 〈募集検索・一覧〉画面に登録されているアンケート情報が一覧されます。

確認したいアンケートを指定し、[申込者]を押下し、回答者の一覧を参照します。



回答者の一覧から、確認したい回答者の[申込編集]を押下します。





2. アンケート回答を編集する

アンケート回答を編集します。

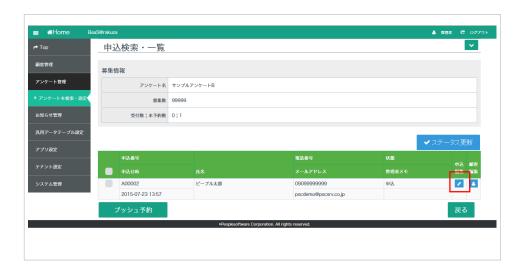
管理者サイトからのみ登録できるような項目(運用者メモ等)についても、 この手順で入力します。

メニューより[アンケート管理]ー[アンケートを検索・設定]を押下します。 〈募集検索・一覧〉画面に登録されているアンケート情報が一覧されます。

該当のアンケートを指定し、[申込者]を押下し、回答者の一覧を参照します。



回答者の一覧から、編集したい回答者の[申込編集]を押下します。



〈申込〉画面にてアンケート回答内容を編集し[更新]を押下します。

編集しない場合は、[戻る]を押下し、一覧画面に戻ります。



アンケート回答者のステータスを更新する

このページでは、アンケート回答者のステータスを更新する方法を説明します。

ステータス

顧客やアンケート回答者の状態を管理する項目です。

顧客毎、アンケート回答者毎に設定ができます。

BaaS@rakuzaのアンケート管理では、「申込」「キャンセル」の2種類のステータスが 登録されています。

アンケートに回答した時点で、回答者のステータスは「申込」になります。

ステータスを「キャンセル」に更新すると、その回答者は回答数に含まれなくなります。

メニューより[アンケート管理]-[アンケートを検索・設定]を押下します。

募集検索・一覧〉画面に登録されているアンケート情報が一覧されます。

一覧されたアンケートを絞り込む場合は、右上の **▼** を押下し、検索条件を指定します。 検索条件値を指定し、[検索]を押下します。検索条件値に一致するアンケートが一覧されます。



アンケートを指定し、[申込者]を押下し、回答者を参照します。

〈申込検索・一覧〉画面に登録されているアンケート回答者が一覧されます。



ステータスを更新したい回答者にチェックを入れ、[ステータス更新]を押下します。



変更するステータスを選択し、[ステータス更新]を押下します。



ステータスが更新されます。



アンケート回答者へプッシュ通知をする

このページでは、アンケート回答者へのプッシュ通知について説明します。

メニューより[アンケート管理] - [アンケートを検索・設定]を押下します。

〈募集検索・一覧〉画面に登録されているアンケート情報が一覧されます。 一覧されたアンケートを絞り込む場合は、右上の ▼ を押下し、検索条件を指定します。 検索条件値を指定し、[検索]を押下します。検索条件値に一致するアンケートが一覧されます。



アンケートを指定し、[申込者] を押下し、回答者を参照します。 〈申込検索・一覧〉画面に登録されているアンケート回答者が一覧されます。 [プッシュ予約] を押下します。



〈データ送信プッシュ予約〉画面にて「プッシュメッセージ」と「配信予約」を入力し、[次へ]を押下します。

〈データ送信プッシュ予約〉画面を終了する場合は、[戻る]を押下します。

BaaS@rakuza サーバ設定リファレンス 運用編



〈データプッシュ送信予約確認〉画面にて送信内容を確認し、[予約]を押下し送信実行します。 配信予約日時にプッシュ通知が送信されます。



〈データプッシュ送信予約確認〉画面を終了する場合は、[戻る]を押下します。

一覧に表示されている回答者が プッシュ通知の対象になります。 対象者を絞り込みたい場合は、検 索機能を利用して、一覧に表示さ れる回答者を絞って下さい。

検索条件にアンケートの質問を 追加すれば、アンケートの回答内 容で絞込を行うことができます。 検索項目の追加方法は、運用編 「P.38 検索表示設定について」 を確認してください。

ポイント管理&クーポン管理

アプリ内で付与したポイントやクーポンの取得・利用履歴は顧客情報(コンタクト履歴) として登録されます。

取得しているポイントを確認する

メニューより[顧客管理]ー[顧客を検索・設定]を押下します。 〈顧客情報検索〉画面に登録されている顧客情報が一覧されます。

ポイント数を確認したい顧客の[編集]を押下します。



「ポイント数」にて蓄積されたポイントを参照できます。



[閉じる] ボタンを押下し画面を閉じます。

ポイント・クーポンの付与・使用履歴を参照する

メニューより[顧客管理]-[顧客を検索・設定]を押下します。



〈顧客情報検索〉画面に登録されている顧客情報が一覧されます。

参照したい顧客情報を絞り込みます。

☞ 「顧客情報を検索する」を参照。

[編集]を押下し〈顧客情報編集〉画面を表示します。

[コンタクト情報]を押下し〈コンタクト一覧〉画面を表示します。コンタクト情報を参照できます。

以下のコンタクト種別を参照することで、各付与・使用履歴が確認できます。

- ・ ポイント変更 → ポイントを取得した時のコンタクト
- ・ クーポン取得 → クーポンを取得した時のコンタクト
- ・ クーポン利用 → クーポンを利用した時のコンタクト

各コンタクトの詳細は、[詳細]を押下すると参照できます。



※ クーポンの登録方法は、開発編「P.27 クーポンを登録する」を確認して下さい。

お知らせ管理

お知らせ管理は、アプリに掲載するお知らせを登録・編集・削除する機能です。

お知らせ機能は、アプリの更新履歴などの情報発信から、販促のためのコマーシャルなどにも利用する ことができます。

アプリ内に掲載するだけではなく、お知らせに登録した内容をそのまま顧客にプッシュ通知する機能もあります。

お知らせを登録・編集する

このページでは、アプリに掲載するお知らせ登録・編集・削除について説明します。

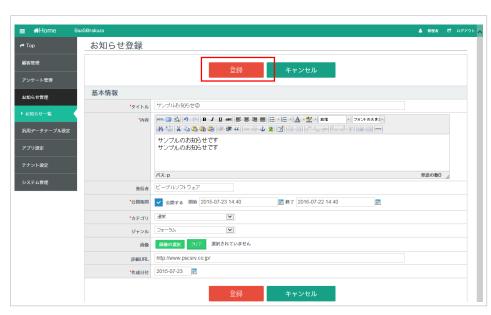
1. お知らせを登録する

お知らせ情報と登録し、アプリのお知らせに掲載します。

メニューより[お知らせ管理]-[お知らせ情報一覧]を押下します。



〈お知らせ情報一覧〉画面にて[新規登録]を押下します。



お知らせの基本情報を入力し、[登録]を押下します。 お知らせを登録しない場合は、[キャンセル]を押下します。

お知らせ情報は、「公開期間」の日時(From-To)の設定と「公開(O)」「非公開(\times)」の設定の 2 つでアプリへの掲載有無を設定できます。

BaaS@rakuza サーバ設定リファレンス 運用編

公開期間内においても、非公開設定(×)のままの場合、アプリへは掲載されません。

☞ 「お知らせの公開・非公開を設定する」を参照。

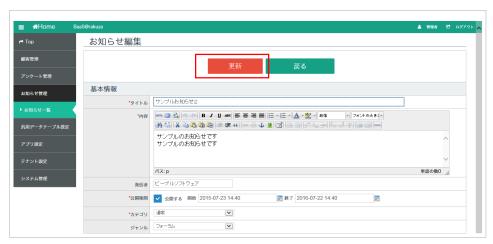
2. お知らせを編集する

システムに登録済みのお知らせを編集し、アプリのお知らせに掲載します。

メニューより[お知らせ管理]-[お知らせ情報一覧]を押下します。



〈お知らせ情報一覧〉画面にて登録済みのお知らせが一覧されます。
編集したいお知らせ情報を絞り込む場合は、右上の▼ を押下し、検索条件を指定します。



[編集]を押下すると、〈お知らせ編集〉画面が表示されます。登録している内容をを編集し[更新]を押下します。編集しない場合は、[戻る]を押下し、一覧画面に戻ります。

3. お知らせを削除する

お知らせ情報を削除します。非公開と同様でアプリのお知らせからも削除されます。

メニューより[お知らせ管理]ー[お知らせ情報一覧]を押下します。 〈お知らせ情報一覧〉画面にて登録済みのお知らせが一覧されます。 削除したいお知らせ情報を絞り込む場合は、右上の ▼ を押下し、検索条件を指定します。



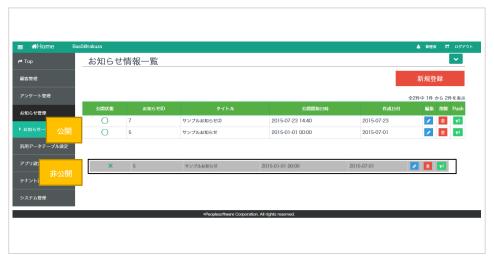
[削除]を押下し<削除確認>画面にて削除を実行します。 削除しない場合は、[キャンセル]を押下し、一覧画面に戻ります。

お知らせの公開・非公開を設定する

このページでは、アプリに掲載するお知らせの公開・非公開の設定について説明します。

登録したお知らせ情報の公開・非公開を設定し、アプリに掲載できます。

メニューより[お知らせ管理]-[お知らせ情報一覧]を押下します。



〈お知らせ情報一覧〉画面にて登録済みのお知らせが一覧されます。

「公開状態」を押下し、「公開(O)」、「非公開(×)」を設定します。

お知らせ情報は、「公開期間」の日時(From-To)の設定と「公開(O)」「非公開(×)」の設定の2つでアプリへの掲載有無を設定できます。

公開期間内においても、非公開設定(×)のままの場合、アプリへは掲載されません。

お知らせの内容をプッシュ通知をする

このページでは、登録したお知らせをプッシュ通知する方法について、説明します。

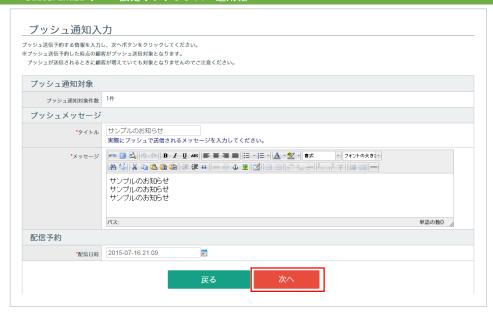
メニューより[お知らせ管理] - [お知らせ情報一覧]を押下します。



〈お知らせ情報一覧〉画面にて登録済みのお知らせが一覧されます。

プッシュ通知したいお知らせ情報を絞り込む場合は、右上の▼ を押下し、検索条件を指定します。

BaaS@rakuza サーバ設定リファレンス 運用編



[Push] を押下し〈データプッシュ送信予約入力〉画面を開きます。「配信予約日時」を設定し、[次へ]を押下します。

〈データ送信プッシュ予約〉画面を終了する場合は、[戻る]を押下します。



〈データプッシュ送信予約確認〉画面にて送信内容を確認し、[予約]を押下し送信実行します。 配信予約日時にプッシュ通知が送信されます。

〈データプッシュ送信予約確認〉画面を終了する場合は、[戻る]を押下します。

プッシュ通知機能

BaaS@rakuza では、アプリを通じて顧客にプッシュ通知を行う機能を実装できます。

顧客を限定してプッシュ通知をする

P.13 顧客を限定してプッシュ通知をする を参照してください。

アンケート回答者にプッシュ通知をする

P.23 アンケート回答者にプッシュ通知をする を参照してください。

お知らせの内容をプッシュ通知をする

P.29 お知らせの内容をプッシュ通知をする を参照してください。

テナント設定

テナント設定では、rakuza 管理者サイトを利用するアカウントの設定を行います。

開発者と運用者が異なる場合や、アカウントによって利用できる機能を制限する場合は「権限グループ」 の設定が必要です。

また、アカウント保持者が開発プロダクトや運用業務から離脱する場合は、そのアカウントの停止やパスワードの変更を行うことができます。

管理者を登録・編集・削除する

このページでは、利用する管理者の設定について説明します。

1. 管理者を登録する

メニューより[テナント設定]ー[管理者を設定]を押下します。



〈管理者アカウント検索・一覧〉画面にて登録済みの管理者が一覧されます。



システムを利用するためのアカウントを登録します。

[新規登録]を押下し、〈管理者アカウント編集〉画面で入力・登録します。

2. 管理者のパスワードを変更する

メニューより[テナント設定]ー[管理者を設定]を押下します。



[パスワード変更] を押下し〈管理者パスワード変更〉画面にて新しいパスワードを入力し、[更新]を押下します。



更新後は必ずシステムをログアウトし、ログインしなおしてください。 変更しない場合は、[戻る]を押下し、一覧画面に戻ります。

3. 管理者を削除(権限停止)する

メニューより[テナント設定]-[管理者を設定]を押下します。



削除したいアカウントの[削除]を押下し、〈削除確認〉画面を開きます。



削除しない場合は、[キャンセル]を押下し、一覧画面に戻ります。